

令和7年8月定例教育委員会会議録

1. **開催日時** : 令和7年8月27日(水) 9時00分から9時43分まで
2. **会場** : 白杵市役所 白杵庁舎1階 大会議室
3. **出席委員** :

| | |
|----------|-------|
| 教育長 | 安東 雅幸 |
| 教育長職務代理者 | 神田 岳委 |
| 委員 | 木本 邦治 |
| 委員 | 佐藤 雄一 |
| 委員 | 村上 睦美 |
4. **出席職員**:

| | |
|-------------|--------|
| 教育次長兼教育総務課長 | 佐藤 忠久 |
| 文化・文化財課長 | 日高 昌幸 |
| 文化・文化財課課長代理 | 小中 有子 |
| 学校教育課課長 | 新名 敦 |
| 学校教育課参事 | 高田 教一 |
| 学校教育課総括課長代理 | 兒玉 優 |
| 学校教育課課長代理 | 赤波江 美穂 |
| 学校教育課課長代理 | 武野 功 |
| 社会教育課課長 | 那賀 啓史 |
| 社会教育課課長代理 | 首藤 豊武 |
| 教育総務課総括課長代理 | 田中 寛美 |
| 教育総務課副主幹 | 増中 洋二 |
5. **傍聴人** : なし

1. 開会宣言

(事務局)

それでは、本日の出席者の報告を行います。

本日、出席者5名、欠席者0名で、出席者が過半数に達しましたので、白杵市教育委員会会議規則第3条の規定により、本会は成立となりました。

以上報告いたします。それではよろしく申し上げます。

(教育長)

これより、白杵市教育委員会令和7年8月の定例会を開会いたします。

本日の委員会の会期は本日限りいたします。

次に、会議録署名委員に神田教育長職務代理者と木本委員の任命を指名いたします。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

今回の日程の内、非公開とするのは、3 協議事項の内、第42号議案 専決処分の承認を求めることについて教職員、小中学校の内申についてと、第43号議案 令和7年度補正予算9月定例市議会についてを非公開としたいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条7項に基づき、採決を行います。

これに賛成の委員は挙手を願います。

(委員挙手)

(教育長)

はい。ありがとうございます。

挙手多数により非公開いたします。

2. 教育長報告

(教育長)

それでは、次第の2 教育長報告を行いますので、令和7年度8月行事予定A4 縦をご覧ください。

8月1日は定例課長会、それから、白杵税務署の署長、課長が変わりましたので、お越しいただきました。夕刻、九州、全国中学校大会の出場あいさつ、市長への表敬訪問に市内の中学生に来ていただきました。市報等にも出ていましたが、九州大会に陸上等で17名。全国大会に陸上と柔道で2名、それから九州合唱コンクールに西中学校合唱部が24名参加をするということで、本年度は41名の大人数で出場あいさつに来ていただきました。九州大会等々の結果については、新聞報道等であった通りであります。

4日は三役日程調整会議、情報連絡会、この日に山内流の遠泳を実施いたしました。3キロに挑戦した4名、それから、6キロに挑戦した2名。6キロは3時間ちょっとかかりましたけど、6名とも完泳いたしまして、修了書も渡したところであります。合格証も渡しました。

5日は校長所長会。

6日は事務局連絡会議。この日は学校に登校日でありまして、午後から風連鍾乳洞、川登小学校6年生によるガイドが開催されました。こちらの方もいろんなところで紹介されたところではありますが、6年生3名が立派に案内をしていただきました。教育委員会もかなり参加させていた

できました。

それから、8日の金曜日であります。これも新聞報道でありましたが、白杵高校の校長でありました飯沼先生が、同級生の阿部紳一郎さんという、アメリカのボストンにお住まいなんですけど、世界的な造園家で、国連本部の日本庭園を作った方でありまして、この人のお話を同級生の片平さんという方にお話したら、それは絵本にしようということで、絵本を作ってくださいました。60部ほどを教育委員会に贈呈していただきました。小中学校それから、白杵図書館に設置させていただいたところであります。今後、阿部さんとも交流が深まるといいなと思っています。

10日は山内流の游泳大会を開催いたしました。9日、10日は雨で、実施も危ぶまれましたし、実は遠泳が終わった次の日に、白杵の海でクラゲ大量発生しているという、的ヶ浜で10名ほど子供たちが刺されたという情報がありまして、海で游泳大会を行うんですけど、ちょっと運営の実施は難しいなということで、練習も含めて海洋科学高校で実施をして、この日も雨がちょっとパラついたので、水温も高かったし、保護者も見やすいということもありまして、游泳大会を実施することができました。

11日の月曜日は山の日であります、卒業式を開催いたしました。

尋常科2名、それから高等科2名の4名が、それぞれの階級を卒業したというところであります。

それから、12日から15日までの間、学校を閉庁いたしました。

教育委員会は12日に初盆参りに行かせていただいたところであります。

お盆明けまして、18日は三役日程調整会議、それから部活動の地域移行の連絡協議会を開催いたしました。関係の先生方、校長先生方も含めて、部活の担当の先生方と教育委員会と共通理解を図ったというかこれから、どうやって地域移行をやっていくかというところの話し合いをしたところであります。

保護者は少し不安に思っているところもあるということなので、今後、方向性について、共通理解を図った上で、保護者や地域、それから生徒に説明していくという会議を持ったところであります。

それから、政策監会議に、夜は人権部落差別講演会、この日と野津は19日に行ったところであります。

20日に事務局連絡会議を実施いたしました。

それから、22日は海洋科学高校で県立高校の進路ガイダンスが行われました。

白杵高校と海洋科学高校の説明会を先生方に行うという会でありました。

一昨年から小学校の先生方も白杵は参加許可をいただきまして、今年から全市展開になって、小学校の先生方も参加いただいたところであります。

それぞれ特徴のある取り組み、白杵高校でいうと遠隔授業とか、海洋科学高校は専攻科の卒業生で現在企業に勤め、船に乗っている生徒に来てもらって、先生とやりとりするという、そういう話し合いをしたところであります。

先生方が両校のことを知ることで、子供たちの進路の幅が広がるのかなというふう考えてい

ます。

23 日土曜日ではありますが、今朝の合同新聞に大きく出ていましたけど、中世ルネサンス音楽のタペin白杵が実施されました。80 名の方々がご参加いただきましたが、宮崎大学の名誉教授の武井先生が、当時西洋から日本に送られたオルガン 2 つの内の 1 つが、大友宗麟の白杵に来たと。そのオルガンを復元されたと。もう 1 つは、織田信長に送られたらしいですけど、武井先生が大学に勤められたときに、資材を投じて当時のオルガンを復元したと。当時は、ブリキでパイプができていたんですけど、今回は、木製のパイプで、私も聞いたんですけど、本当にやわらかいという。音が「ふいご」っていうんですかね、空気を送り込みながら音を出すという、とってもやさしい音色のオルガンでありました。中世音楽研究会の方々の歌と相まって、ちょうどいい感じのコンサートができたかなというふうに思っています。

25 日から、昨日はNHK、今朝はめざましテレビ、近々TOSテレビにも取り上げられる予定で、合同新聞にも出てましたけど、リラックススタートという、今年初めての取り組みをさせていただきました。教育委員会には事前にお知らせしましたが、子供たちは夏休み、長い休みから、心と体を慣らしながら、少しずつ学校の生活に慣れていくという取り組みで、午前中授業して、子供たちは給食を食べて、下校するというので、共働き家庭等がありますので、放課後児童クラブには、かなり前からこういう取り組みを行いますので、前倒しをして児童クラブを開いてくださいというお願いもしたところではありますが、子供たちの反応とか、先生方の反応とか、大変好評でありまして、総括をしながら、よければ、授業時間数が満たされれば、各学期のスタートはこういう取り組みも、子供たちはゆっくり学校生活に慣れる意味ではいいのかなというふうに感じたところがあります。

昨日、歴史資料館で本年度 1 回目の運営委員会を開催したところであります。

令和 6 年度の取り組みと、今年度の取り組みの説明をさせていただきました。

また、夏季展示で、白杵石仏の修復の歴史を展示していますので、それも見てくださいとあります。大変興味深い展示が行われていますので、委員の皆様方、一度お立ち寄りいただけるとありがたいなど。

本日、定例教育委員会、また夕刻にJTBの講演会がございます。中央公民館で 18 時から。私も参加しようというふうに思っています。

それから、29 日に公立学校あり方検討委員会の学校視察と書いてありますが、今 4 校の統合に向けての話、それから今後の統合のこととか、小中一貫校のこととか、今議論していただいているんですけど、特に小中一貫校を考えると、学校現場の校舎の様子等々も見渡した方がよいというご意見もいただきましたので、29 日、学校がリラックススタート中の午後に野津中から市浜小、西中を視察していただこうとしています。

30 日土曜日ではありますが、13 時から白杵石仏のシンポジウムということで、国宝に白杵石仏が指定をされて 30 年の節目の年になりますので、大学の先生、研究者に来ていただいてシンポジウムを開催する予定であります。

私も興味を持って参加をしたいなと思います。また、夜には石仏で火まつりがありますので、こち

らにも参加をしたいというふうに思っています。

8月の行事予定は以上であります、ご質問等ございましたら。

(村上委員)

3つほどあります。

先ずは、風連鍾乳洞のガイドは、川登小学校の児童3名がしているのをテレビで見ました。とてもしっかりし、説明をしていて、本当によく勉強していて、説明を受けている側の反応もとてもよかったです、素晴らしいなと思って見させていただきました。これからも子供たちに頑張るように伝えたいと思います。

2つ目は、絵本を贈呈したということですが、その絵本の題名を教えてくださいなと思います。

(教育長)

「おらんじよる」、おらんている、叫んでいるという意味です。庭が苦手なSHIN。SHINは阿部慎一郎さんで、助けに入るのがMOWと言って、飯沼基司先生のこと。

そういう2人が出てきます。虫が苦手な設定で、そういう人が後に庭師になることをおもしろおかしく書かれています。

(村上委員)

「おらんじよる 庭が苦手なSHIN」ですね。ありがとうございます。

3つ目のリラックススタートですが、大変好評ということで、本当に子供たちも、安心して思うんですが、帰る時間帯がやっぱり暑いので、熱中症に十分注意するようにという指導と、水筒が空っぽになっている子には水を補給するなどの指導をしていただきたいなと思います。

今、冷水器とかは学校に置いてあるんですかね。衛生上の問題とかでないですね。水道の水でもいいので少しでも入れるように。よく空っぽの水筒を持って帰っている子供を見かけるので、そこら辺には気をつけてあげて欲しいと思います。

以上です。

(教育長)

その他ございましたら。

(意見なし)

(教育長)

それでは、教育長報告を以上で終わりたいと思います。

3. 協議事項

(教育長)

続きまして、協議事項に移りたいというふうに思います。

先ず、第42号議案 専決処分の承認を求めることについて、教職員小中学校の内申について学校教育課から説明をお願いします。

<第42号議案及び第43号議案非公開>

続きまして、第44号議案 白杵市公立学校統合協議会設置要綱の制定について、教育総務課から説明をお願いします。

(教育総務課長)

はい。それでは、第44号議案 白杵市公立学校統合協議会設置要綱の制定についてご説明いたします。

資料に関しましては、1ページになりますが、要旨につきまして、経過を入れております。今回、あり方検討委員会で議論がありました学校に関しまして、野津小学校と海辺小学校になるんですけども、その統合に関する諸課題を協議するための学校統合協議会というのを設置いたしまして、統合の枠組みごとに、保護者や地域住民、教職員の代表者で協議をしていきまして、統合を円滑に進めていきたいという目的のもと、この要綱を制定するものでございます。

内容につきましては、先ず第2条に関しまして協議会の設置等で、第3条は協議事項で、第4条から第7条に関しまして組織及び任期等に関することと、基本的な要綱の項目を載せるということになっております。

なお、この要綱の制定につきましては、今後の統廃合のこともございますので、幅広い要綱の内容になっているのかなというふうに思っているところでございます。

よろしく願いいたします。

(教育長)

はい。今回、統合に係る協議会の設置要綱の制定を考えたところであります。

閉校に関わるそれぞれの学校の協議会も考えたんですけど、今コミュニティースクールで学校運営協議会というのが各学校にありまして、これに保護者、地域の方々に入っている会議があるので、閉校に関わる細かな話し合い、説明等は、この会を利用させていただいて、今回は海辺小学校、野津小学校に集まってくる3校ですね、その協議会は統合に係る協議会ということで、これはそういう組織がありませんので、今回設置要綱を制定して、きちんとお話をしていくという、そういう段取りでありまして、実は昨日ぐらいから少しずつ学校の方に入らせていただいて、もう2か月経ちましたので、それに向けて今進捗、こういう形で、来年、再来年の令和9

年 4 月に向けて進んでいきますと。

ご心配なことはありませんかというように、意見も拾い上げながら進めていきたいという意味で、まずは設置協議会の要綱を作った。

まずは、閉校に関わる場所を先に行かせていただいて、それから、3 校合同のこの協議会をその後開催の予定であります。

見ていただきまして、ご質問等ありましたら、お願いします。

よろしゅうございますか。

それでは、第 44 号議案につきましては、承認ということで進めさせていただきます。

続きまして、第 45 号議案 白杵市立白杵図書館、子供図書館、野津分館の臨時休館の設定について、社会教育課から説明をお願いします。

(社会教育課)

はい。第 45 号議案 白杵市立白杵図書館、子供図書館、野津分館の臨時休館の設定についてご説明いたします。議案は 6 ページになります。資料については、2 ページから 3 ページとなります。それでは、説明させていただきます。

白杵市立白杵図書館、子供図書館、野津分館の臨時休館の設定について、白杵市教育長に対する事務委任規則第 1 条第 1 項第 16 号の規定に基づき、議決を求めるものです。

臨時休館の期間は、令和 7 年 11 月 16 日曜日 から 11 月 30 日曜日まで。理由については、臨時休館日を設定し、蔵書点検等の図書館の環境整備に合わせて、図書館システムの入れ替えを行うものです。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

(教育長)

臨時休館の設定について、ご質問等ございましょうか。

例年やっている休館であります。

承認いただけますでしょうか。

それでは、第 45 号議案についても承認ということで進めさせていただきます。

4. 教育施策に係る報告

(教育長)

これより 4 番目の教育施策に係る報告について移りたいと思います。

今回、事務局から報告事項はありませんが、教育施策に係ることについて、委員の皆様方から

ご意見等ありましたら伺いたと思います。

(神田委員)

ちょっと期日を忘れたんですが、新聞に載っていた各自治体が、学校内への監視カメラを検討しているかどうか、アンケートで3割程度が検討していて、7割はまだ検討していないという感じだったと思うんですけど、臼杵市としては、検討を始めるのか、「する」、「しない」じゃなくて、検討はした方がいいんじゃないかなと思ってですね。一度、どうお考えなのかという点をお伺いしたいです。以上です。

(教育総務課長)

ありがとうございます。

神田委員から以前このカメラの件で、ご提案があったかと思っております。

学校によって、若干ニュアンスが違ってきておると、一度、神田委員から言われたときに、現地確認、内部でも確認させていただきました。その中で、1つの学校でございますけど、地域の方からも防犯カメラを設置してもらいたいという要望がありましたので、これはちょっと、隣に神社等があって、盗難があるとかいう、いろんな絡みとか、裏が死角になっているようなことがあります。防犯カメラの設置について、議論させてもらって、限られた予算の中で設置したケースがございます。他の学校によって、入口がいっぱいあるとか、いろんな問題があって、どうしようかなど。今のところ、協議はしておりますけども、具体的には、まだ全ての学校で整備するところは至っていないという状況でございます。以上であります。

(教育長)

実情に応じながら、検討していきたいなど。教室の中に設置するかという問題は、新聞にも書いていた通りで、子供たちのプライバシーという問題もありますので、そこらも含めて、学校の外ですね、入口等々、最近是不審者等々のこともよその地域では言われてますし、熊はね、この近くにとかいう、防犯カメラに映っていたということなんで、だんだんそういうことにもなってきたのかなあというふうに思っています。

心に留めて、ケースバイケースでやっていきたいというふうに思っています。ありがとうございます。

その他、施策に係るところでございせんか。

5. 教育予算

(教育長)

それでは、続きまして、教育予算について、移りたいと思いますが、今回、補正予算で説明させていただきましたので、事務局から提案はございませんが、予算に係るところで何かございせんか。

か。

よろしゅうございますか。

6. その他

(教育長)

それでは、その他、全体について、事務局からの提案はありませんが、委員の皆様方から、気にかかるところがありましたら、ご意見を頂戴したいと思います。

(村上委員)

以前、もしかしたら言ったかも分からないんですけど、どこかの学校か分からないんですけど、小学生を連れた社会見学みたいな一行がいて、全員日傘を差していたんですね。子供がおそろいの物を。ちょっと車で見たので、どこの学校とかも分からないんですけど、すごくいい取り組みだなと思ってですね、帽子を被らせていますけど、もう余りにも日差しが強いので、雨降りは、低学年でも傘を差していますけど、もし、邪魔にならなければ、子供たちにも日傘を勧めるとかいうのもいいんじゃないかなと思ってみたんです。どこの学校かは分からないけど、全員がおそろいの日傘を差していたのでね。もし、そういう取り組みをしている学校があるのであれば、それをみんなの学校も参考にするといいのではないかなというふうに思いました。

(教育長)

ありがとうございます。

場所はどこですか。

(村上委員)

3段の大きい、お寺があるところです。

電気屋さんの前ぐらいを先生が2名、子供さんが10名位で歩いていました。

(教育長)

課長、情報がありますか。

(学校教育課長)

ご指摘ありがとうございます。

こちら情報はないんですけども、日傘を差している子もいるということは聞いております。統一してはいないんですけども、もちろん、かなり暑いという状況がありますので、日傘を差しちゃいけないとか、絶対させる形にはなっていないんですけども。

例えば、社会見学のとときとか、集団行動のとときとかは、今ご指摘があったように共通の取り組みをする必要もあるのかなということを思っているところです。

ちなみに、昨日リラックススタートで市浜小の子供が2つ傘を差して歩いていましたね。自主的に傘を差している子もいるのかなと思っているそんな状況です。

(村上委員)

私は別に揃えろという意味ではないのですが、バラバラだと抵抗がある子も、みんなおそろいだったら抵抗が無いかなというふうに思ったんですよ。

ちょっとこうね、差す子と、差さない子がいるかも分からないけど、結構いい取り組みかなと思ったので、ここで話させていただきました。

ありがとうございました。

(教育長)

その他。

(佐藤委員)

夏休みにですね、ちょっと私が参加させていただいて、感動したことの感想と、あと要望、先ほど教育予算があったのでそこで言った方がよかったかなとか、思っているんですけども、先ず、8月1日に中央公民館で家庭教育学級ですね、夏休み親子教室っていうのがあって、興味を持ったのは、今、身近な問題でもある防災をテーマにした親子で防災食を作ろうっていうのがあって、私も夏休みだったし、子供の自由研究なんかのこともありますし、親子でできるってことでちょっと、参加させていただいたんですけども、とてもよかったんです。NHKも取材に来てましてですね、ポリ袋を使ってご飯を炊いて、ポリ袋を使って茶碗蒸し、それからプリンを作ろうということで、最初エッて思ったんですけど、そんな簡単にと思ったんですけど、簡単にもう本当にこんなんでできるんだっていう、ちょっと私も一緒に作るのを手伝ったりしたんですけども、驚きました。

詳しい話はあれですけど、防災のときに、冷蔵庫に残って、腐らないうちに、何とか食べ物に結びつけようということが主旨であったと。限られた予算内で、スタッフ、やっている方が、多少実費でいろいろ材料とか、買って来られていた。教育にも、内容も素晴らしかったので、予算の方もそういう所にもう少し持っていけたらなと感じました。

本当に勉強になってですね、子供に普段持たせる防災ポーチとかっていうのもあって、一応持ってきたんですけど、もし興味がある方は後で。このぐらいの大きさだったら、軽くて荷物にならんかなと思って、中には最低限、何かあったときに必要なものが入ってます。その講演会とかもされている先生の本なんかでも一応ありますので、この講演会の先生を呼んだら結構、お金がかかるらしいので、スタッフの方がここで1回勉強されて、中央公民館でやられていました。社会教育課長も来られて、本当に充実し、いい勉強になりました。

以上です。

(教育長)

ありがとうございました。

課長何かありますか。

(社会教育課長)

すみません。

お褒めいただきまして、ありがとうございます。

スタッフがですね、職員がいろいろ考えながら、家庭教育の業務を進めさせていただいております。たまたま夏休みということで、親子で参加していただいて、防災食を作ろうという提案を実行させていただきましたけれども、防災については日頃からの備えがやっぱり一番大事だと思っておりますので、いろいろなことを通じてですね、社会教育課としては、できる範囲ですけれども、今後とも実施していきたいと思っております。ありがとうございました。

(教育長)

はい。ありがとうございました。

夏休み、いろんなね、児童・生徒向けの取り組みとか、文化・文化財課はこの前埴輪を作ったり、学校教育課と社会教育が一緒になって、中三公民館教室も先日スタートしましたし、いろんな取り組みを各課でやっています。

またご参加いただけるとありがたいと。

その他ございませんか。

(委員意見なし)

(教育長)

はい。

それでは、その他についても終わりたいと思います。

以上をもちまして8月定例教育委員会閉会をいたしたいと思います。